国土交通省東北地方整備局
Tohoku Regional Bureau
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

記者発表資料

令和５年８月３日
国土交通省東北地方整備局
山形河川国道事務所
山形県県土整備部河川課

もがみがわ
緊急治水対策
プロジェクト

最上川上流（置賜地域）緊急治水対策プロジェクトの進捗状況
～令和４年８月出水から１年～

〇令和４年８月出水から１年が経過するにあたり、災害発生から現在までの災害復旧と河川整備の実施概要について発表します。
〇被災した堤防や護岸等の復旧は、国管理区間では１０箇所全てで工事に着手しています。県管理区間では全１００箇所のうち、８５箇所で工事に着手しています。
〇浸水被害の軽減等を目指して緊急治水対策プロジェクトに取り組んでおり、最上川本川の主要対策の河道掘削量約１４万m3を今年度内に完了させる予定です。
〇大規模な溢水被害が生じた飯豊町の萩生川・小白川においては、再度災害を防止するため、流下能力の向上を図る「改良復旧」を計画し、令和５年６月工事着手しています。
〇今後とも地域と連携しながらプロジェクトを推進し、安全で安心できる地域づくりを目指します。

■最上川本川の主要事業（国）
〇南陽市～白鷹町の各地区において河道掘削を実施中。全体掘削量約１４万m3を今年度内に完了予定。
〇国管理区間１０箇所（置賜地域３箇所）で施設の復旧を実施中。

■最上川支川の主要事業（県）
〇大規模な溢水被害が生じた飯豊町の萩生川・小白川において、再度災害を防止するため、流下能力の向上を図る改良復旧を実施中。令和５年６月に河川法に基づく「河川整備計画」を策定し、令和５年６月工事着手。
〇被災した堤防や護岸等８５箇所の復旧に着手し、うち２箇所が完了。

■その他
〇令和４年８月出水から１年に関する行事を実施中（予定含む）
・特設WEBサイト更新
・水害伝承・巡回パネル展（9月4日（月）まで）
・最上川上流危機管理演習

《発表記者会》山形県政記者クラブ、米沢記者**クラブ**、山形建設業界専門紙

問合せ先

〇国土交通省　東北地方整備局　山形河川国道事務所
TEL　０２３－６８８－８４２１（代表）
副所長（河川）山影（やまかげ）　修司（しゅうじ）

〇山形県　県土整備部　河川課
TEL　０２３－６３０－２６２０（直通）
河川課長　鈴木（すずき）　賢一（けんいち）

最上川上流（置賜地域）緊急治水対策プロジェクト

～地形特性を踏まえた河川整備と農業や土地利用・住まい方と連携した治水対策の推進～

令和4年8月出水により最上川上流部で甚大な被害が発生したことから、再度災害防止のための「最上川上流（置賜地域）緊急治水対策プロジェクト」を策定し、対策に着手します。

■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

○河川区域での対策
- ・災害復旧※、白鷹地区・川西南陽地区で河道掘削を実施【国】
  ※最上川上流の全域を対象
- ・災害復旧、河道掘削等【県】

○集水域での対策
- ・内水調整池の整備【高畠町】
- ・準用河川の堤防整備及び河道掘削【川西町】
- ・田んぼダムの推進【長井市他】

■被害対象を減少させるための対策

○氾濫域での対策
- ・立地適正化計画の作成及び立地適正化計画に基づく安全な場所への居住誘導等【高畠町】

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

○氾濫域での対策
- ・避難確保計画作成支援【米沢市他】
- ・まるごとまちごとハザードマップの促進、マイタイムラインの普及促進【長井市他】
- ・防災ラジオの普及、災害情報ツールの多重化【南陽市他】

※具体的な対策内容やスケジュールについては、今後の調査・検討等により変更となる場合があります

【対策箇所】



【R4.8最上川沿いにおける内水浸水面積】
A=438ha



※災害復旧箇所は、代表箇所を表示しています。

＜事業スケジュール＞

緊急治水対策（R7年度まで）

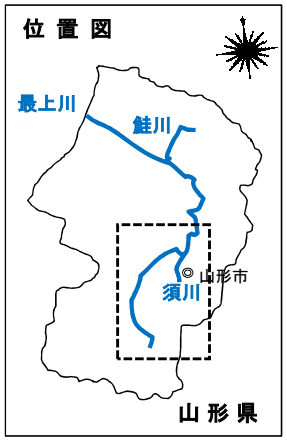
		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	河道掘削（国）			約14万m3完了	
	河道掘削等（県）			浸水箇所、支川の掘削完了	
	災害復旧（国） ※最上川上流の全域を対象			災害復旧完了	
	災害復旧・河道整備（県）				
	内水調整池、準用河川の堤防整備等（町）				
被害対象を減少させるための対策	立地適正化計画の作成による安全な場所への居住誘導等（高畠町）		計画作成（R4）		
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	避難体制等の強化				
	水害リスク情報の充実と復旧				

最上川上流（置賜地域）緊急治水対策プロジェクト

～地形特性を踏まえた河川整備と農業や土地利用・住まい方と連携した治水対策の推進～

○令和４年８月出水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、再度災害防止対策へ向けた事業に着手。

位置図



■全体事業費
約102億円

■事業費　約21億円（国管理区間）
■事業種別

○災害復旧	全体事業費	約10億円（県内10箇所）
	事業期間	令和4年度～令和5年度
○推進費	全体事業費	約11億円（最上川）
	事業期間	令和4～5年度

■事業費　約81億円（県管理区間）

■事業種別	全体事業費	事業期間
○緊急浚渫推進事業債	約 4億円	令和4年度～令和5年度（約40箇所）
○緊急自然災害防止事業債	約10億円	令和4年度～令和5年度（約40箇所）
○災害復旧（河道整備）事業	約31億円（小白川、萩生川）	令和4年度～令和7年度
○災害復旧事業	約36億円（100箇所）	令和4年度～令和6年度

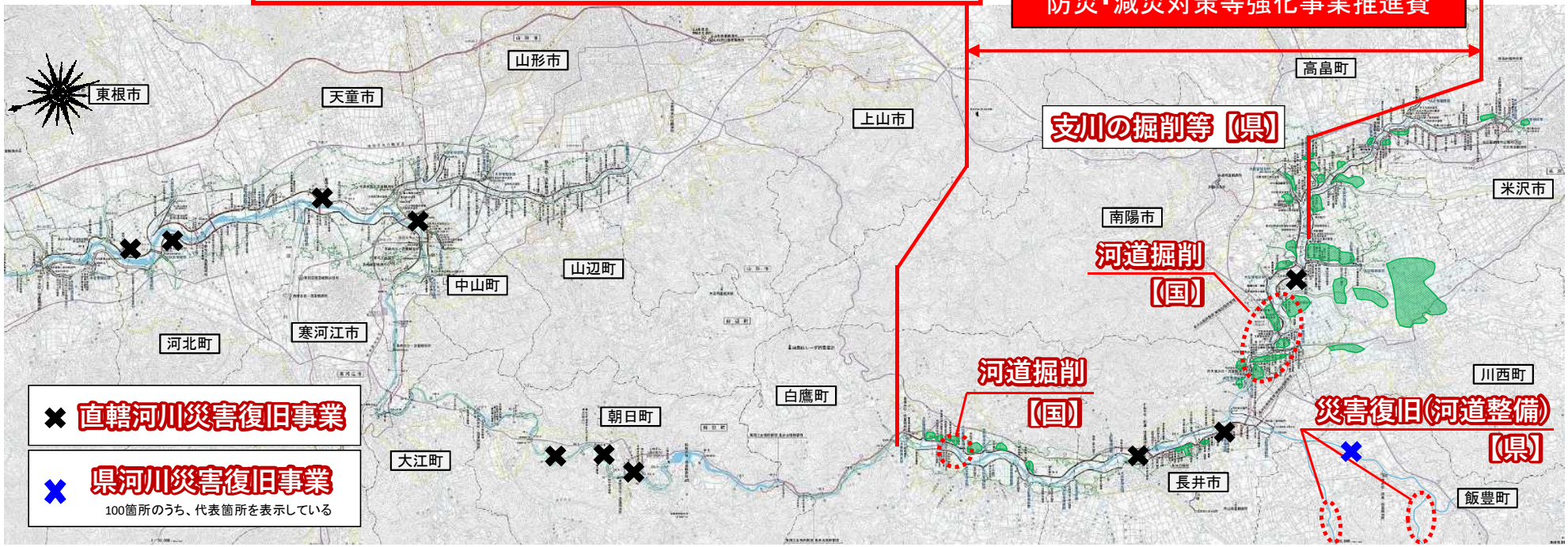
凡例
- ✖ 堤防・護岸等被災箇所
- 改良事業箇所（掘削）
- 令和4年8月豪雨浸水範囲

防災・減災対策等強化事業推進費

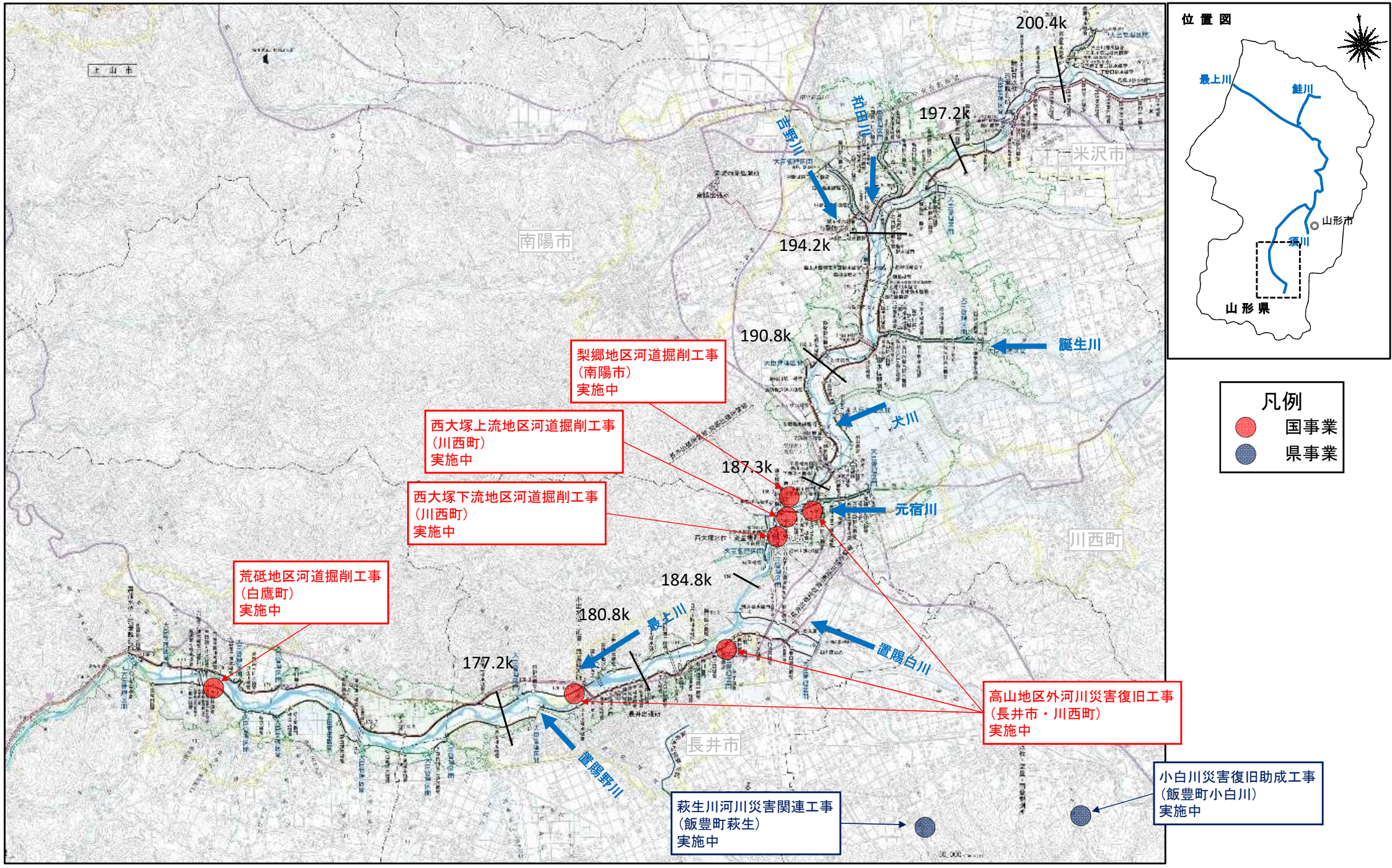
事業内容：河道掘削　約14万m^3
事業期間：令和4～5年度

直轄河川災害復旧事業

事業内容：漏水対策 3箇所、護岸工 4箇所、観測施設3箇所
事業期間：令和4年～令和5年度



最上川上流（置賜地域）緊急治水対策プロジェクト　主要事業箇所



最上川上流（置賜地域）緊急治水対策プロジェクト

～地形特性を踏まえた河川整備と農業や土地利用・住まい方と連携した治水対策の推進～

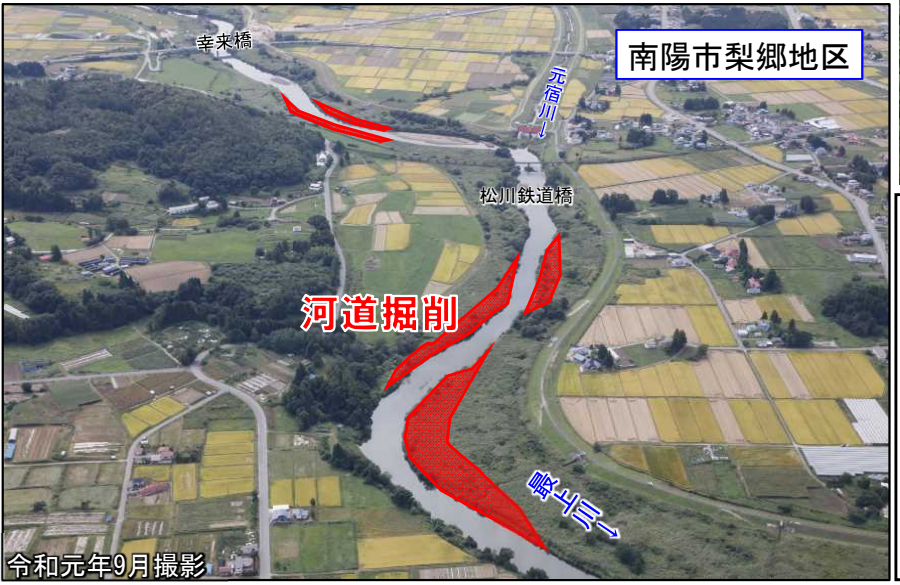
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策　【白鷹町・川西町・南陽市】

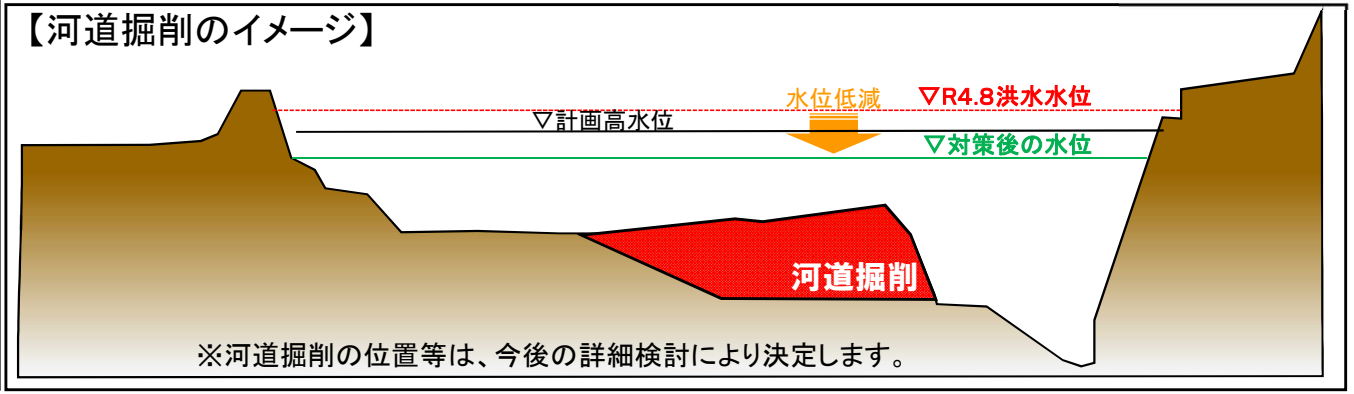
河道掘削（国）

○最上川本川の河川水位を低下させるため、西置賜郡白鷹町鮎貝地先～南陽市梨郷地先で約１４万m3の「河道掘削」及び「樹木伐採」に着手。









最上川上流（置賜地域）緊急治水対策プロジェクト

～地形特性を踏まえた河川整備と農業や土地利用・住まい方と連携した治水対策の推進～

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策　【長井市・川西町】

災害復旧（国）

○最上川本川の災害復旧工事を実施中。

被災状況

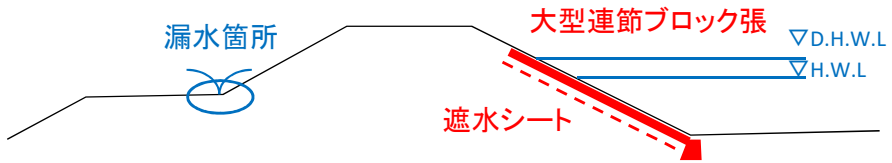




工事状況



復旧イメージ



最上川上流（置賜地域）緊急治水対策プロジェクト

～地形特性を踏まえた河川整備と農業や土地利用・住まい方と連携した治水対策の推進～

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策　【飯豊町】

最上川の支川における対策（県）

災害復旧(河道整備)

- ○ 大規模な溢水被害が生じた萩生川（はぎゅうがわ）と小白川（こしらかわ）において、再度災害を防止するため、流下能力の向上を図る「改良復旧」を実施中
- ○ 令和５年６月に河川整備計画を策定、地元説明会を開催のうえ工事着手済
- ○ 事業期間：令和４年度～令和７年度



被災状況（令和4年8月）


河川整備計画策定（学識経験者意見聴取）（令和5年2月）


地元説明会（令和5年6月）



被災状況（令和4年8月）


施工状況（令和5年7月）

報道機関への現地説明会（令和5年7月）

最上川上流（置賜地域）緊急治水対策プロジェクト

～地形特性を踏まえた河川整備と農業や土地利用・住まい方と連携した治水対策の推進～

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策　【飯豊町・川西町　他】

最上川の支川における対策（県）

河道掘削等

1. 目的

・支川の河川水位を低下させるため、河道掘削を実施。
・出水による堆積土砂を撤去し、流下能力を確保する。

2. 取組

置賜白川や元宿川など、県が管理する支川の河道掘削等を実施する。

事業期間：令和４年度～令和5年度

【河道掘削のイメージ】



※河道掘削の位置等は、今後の詳細検討により決定します。





災害復旧

1. 目的

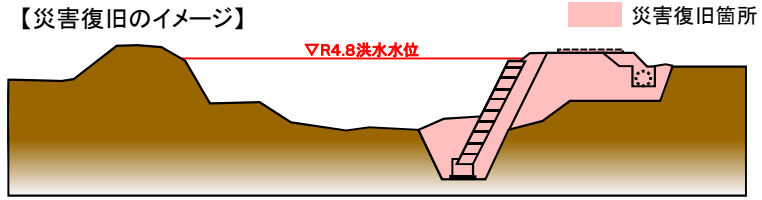
豪雨に伴い被災した河川管理施設（護岸、護床など）の早期復旧を図る。

2. 取組

犬川や置賜白川など、県が管理する支川において、災害復旧を実施する。

事業期間：令和４年度～令和６年度

【災害復旧のイメージ】







最上川中流･上流緊急治水対策プロジェクト進捗状況（ソフト対策）

特設WEBサイト充実化

緊急治水対策プロジェクトの内容や取組み状況を紹介するとともに、復旧状況を確認できます。

【最上川中流・上流　緊急治水対策プロジェクト】
（http://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/river/project/ ）

【最上川上流（置賜地域）緊急治水対策プロジェクト】
（http://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/river/project2/ ）



【最上川上流（置賜地域）
緊急治水対策プロジェクト】



【最上川中流・上流
緊急治水対策プロジェクト】

まるごとまちごとハザードマップ 痕跡表示

近年洪水での被害の記憶を風化させないため、浸水被害のあった河北町溝延地区に痕跡看板を設置しました。
今年度は、長井市の３地区において想定最大規模降雨での浸水看板を設置予定です。（長井市舟場地区・屋城町地区・東町地区）





小学生向け防災講座

自分達が住む地域の水害の可能性や、洪水への事前の備え、避難の重要性に関する防災授業を行いました。
（7月3日 山形市立山形第二小学校）





最上川中流・上流緊急治水対策プロジェクト進捗状況（ソフト対策）

巡回パネル展

水害からの備えを忘れないよう、令和2年7月豪雨や令和４年
８月出水の振り返りとして巡回パネル展を開催中です。
（7月21日～9月4日）


遊学館での実施状況





イベント時における水防災啓発活動

日本一の芋煮会などイベント開催時における水防災啓発活動
（降雨体験など）を実施します。



